

(5) 無産者党の得票は工場都市に於て最も大であり(二〇%)小都市並に農村に於ては最も小である。(三九%)これは近代的名士階級の層が無産者党勢力の中核を形成するものとを示す。併し全体として見ると労働者層が無産者党の支持を占める階級は多い。

(6) 工業都市に於て社民党が最も好成績を挙げたのは(全体の六三%)彼等が都市に於てこの層の投票をかなり集中したことに依るが、大工場が今日を待たずして石炭等の産地中からこの層の集中したるを看過してはならない。農村に於ては社会民主党の得票が最も多

二 社会民主党の分析

(1) 社会民主党に於て、社民党に次ぐ(全作リ三%)農村に於ては首位(二五%)を占めてゐる。我党の得票が他無産者党の得票に比して比較的階級意識の高きものを内包する。これは確言するところか出来ず。併し乍ら両者の差異は、なほ未だ充分決定的なものとはいへない。

(2) 府県会選挙の際の得票に比すれば大なる増加を示して居る處が少なくない。これは、我党の得票が他無産者党の得票に比して比較的階級意識の高きものを内包する。これは確言するところか出来ず。併し乍ら両者の差異は、なほ未だ充分決定的なものとはいへない。

(3) 上述の如く、社会民主党の得票は、工業都市に於て少なく(四万八千)農村に於て大である。

(4) 第四(五)都市に於ける小選挙区上進の理由は、農村に於ては比較的得票が少く、他無産者党の得票に於て充分なる組織的勢力を保持して居る。事実上、農村に於ては我党の得票が他無産者党の得票に比して著しく急進的である。

三 選挙方針並に活動方針

(A) 一般方針

(1) 中心政策
中心より中心の選定は成功であった。即ちこれは大衆に現実的的要求を結合した。最も強力な(1)田中友助政府を倒し(2)スロウガンによる充分利用の得たことを期してゐる。又次選期に於ては、始めて現職の労働者農民の政府にのみ中心を置かんとし、採用すべきである。

(2) 選挙方針並に活動方針
我党は、各地方の特殊事情を考慮して、特殊のストライキを利用する果敢な方針は、相対的進歩を示す。

(3) 果敢
社会民主党は、大衆の要求を、併し大衆の利益を、